

みなさんの疑問・質問に答えます！ 「税理士試験Q & A」

<本日のスケジュール>

- 19:30～20:00 (30分) セミナー
- 20:00～ 質疑応答

※19:30になりましたら、セミナーが開始されます。今しばらくお待ちください。

※質問は常時受け付けております。「Q&A」ボタンから入力してください。

※セミナー終了後、簡単なアンケートへのご協力をお願いいたします。

セミナー内容

- Q 1 税理士試験はどれくらい難しい？
- Q 2 どんな人たちが受験している？
- Q 3 資格取得までどれくらいの期間がかかる？
- Q 4 最初の受験科目は？
- Q 5 どんな人が合格しやすい？

Q1 税理士試験は どれくらい難しい？

税理士試験・合格基準

▶合格基準点（令和5年度）

各科目とも満点の60%

⇒**60点とれば合格！**

▶合格率

科目ごとの合格率は毎年15%前後

⇒**実質的には“競争試験”！**

令和5年度税理士試験・合格率

	簿記	財表	法人	所得	相続	消費
受験者数	16,093	13,260	3,550	1,202	2,428	6,756
合格者数	2,794	3,726	497	166	282	802
合格率	17.4%	28.1%	14.0%	13.8%	11.6%	11.9%

	酒税	固定	事業	住民	国徴	合計
受験者数	463	846	250	462	1,646	46,956
合格者数	59	146	41	68	228	8,809
合格率	12.7%	17.3%	16.4%	14.7%	13.9%	18.8%

日商簿記検定と税理士試験の比較

	日商簿記	税理士試験
合格基準	100点満点中70点以上	100点満点中60点以上
合格率	問題の難易度により変動 (問題が難しいと下がり、 易しいと上がる)	毎年15%前後 (難易度に影響されない)
採点基準	予め決められている	上位15%前後が60点になる ように採点基準を調整

税理士試験の合否のポイント

**多くの受験生が解答できる
基本的事項をどれだけ確実に
得点できるかで合否は決まる！**

Q2 どんな人たちが 受験している？

令和5年度からの受験資格

●会計科目

⇒受験資格要件なし

（どなたでも受験できます！）

令和5年度からの受験資格

●税法科目（いずれか1つ要件を満たせばOK！）

▶学識

- 大学・短大等を卒業 ⇒ **社会科学**に属する科目を1科目以上履修
- 大学3年次以上 ⇒ **社会科学**に属する科目を含め62単位以上取得

※ **社会科学**に属する科目

法律学、経済学、社会学、政治学、行政学、政策学、ビジネス学、コミュニケーション学、教育学、福祉学、心理学、統計学等

▶資格

- 日商簿記1級合格者
- 全経簿記上級合格者

▶職歴

- 会計事務所・税理士法人で2年以上勤務
- 一般企業の経理部門で2年以上勤務など

【問い合わせ先】 国税審議会税理士分科会 TEL : 03-3581-4161

受験資格が緩和されると...

- ▶ **大学生は在学中合格が目指しやすくなる！**
- ▶ **文学部や理工学部を卒業された方にも
受験の可能性が広がる！**
- ▶ **税法科目の受験資格がない方も簿記・財表を
受験しながら職歴による受験資格等をクリア！**

税理士試験の特徴① 科目選択制

●全11科目の中から5科目を選択

会計科目	税法科目	
必須(2科目)	選択必須(1～2科目)	選択(1～2科目)

簿記論

法人税法

相続税法

財務諸表論

所得税法

消費税法

or

酒税法

固定資産税

事業税

or

住民税

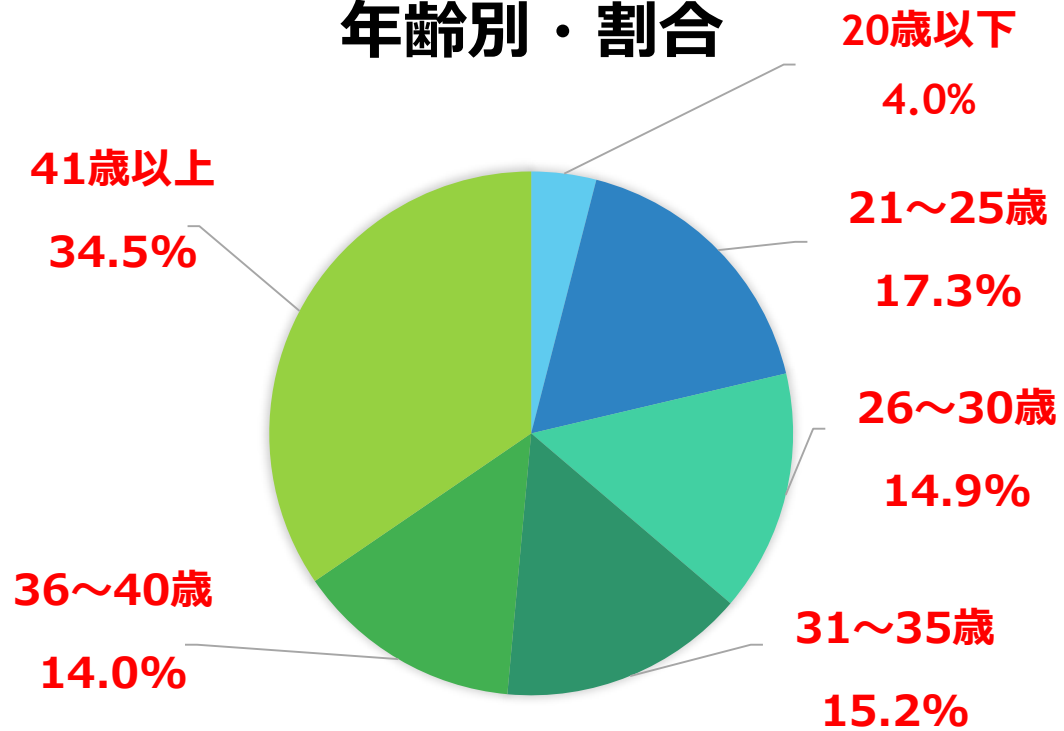
国税徴収法

税理士試験の特徴② 科目合格制

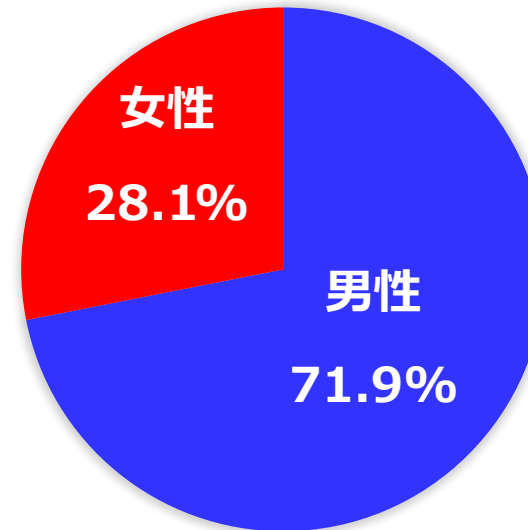
- ▶ 1科目ずつ受験でき、科目ごとに合否が判定
⇒働きながら（大学に通いながら）資格取得できる！
- ▶ 合格した科目は生涯有効！
⇒ライフプランに応じた受験が可能！
- ▶ 就職・転職は科目合格時点でOK！
⇒税理士試験の科目合格は高く評価される！

令和5年度税理士試験・受験者内訳

年齢別・割合

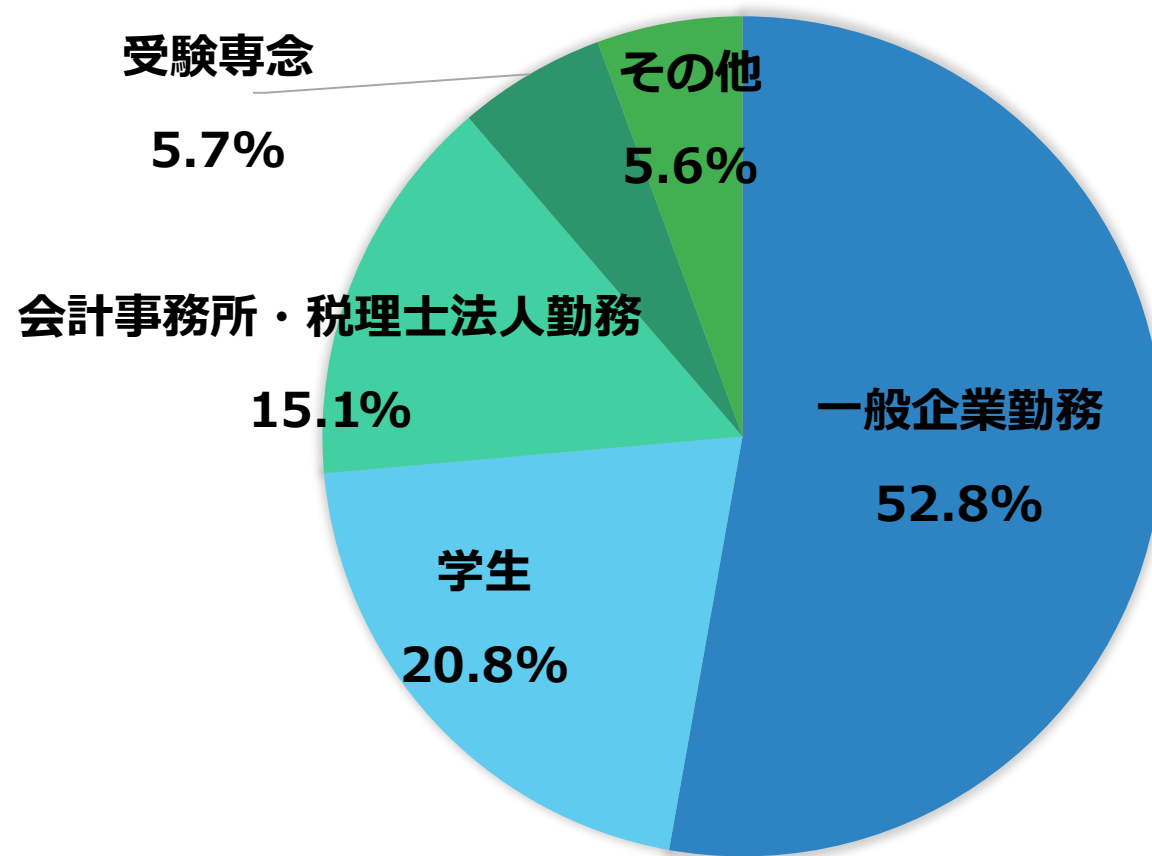


性別・割合



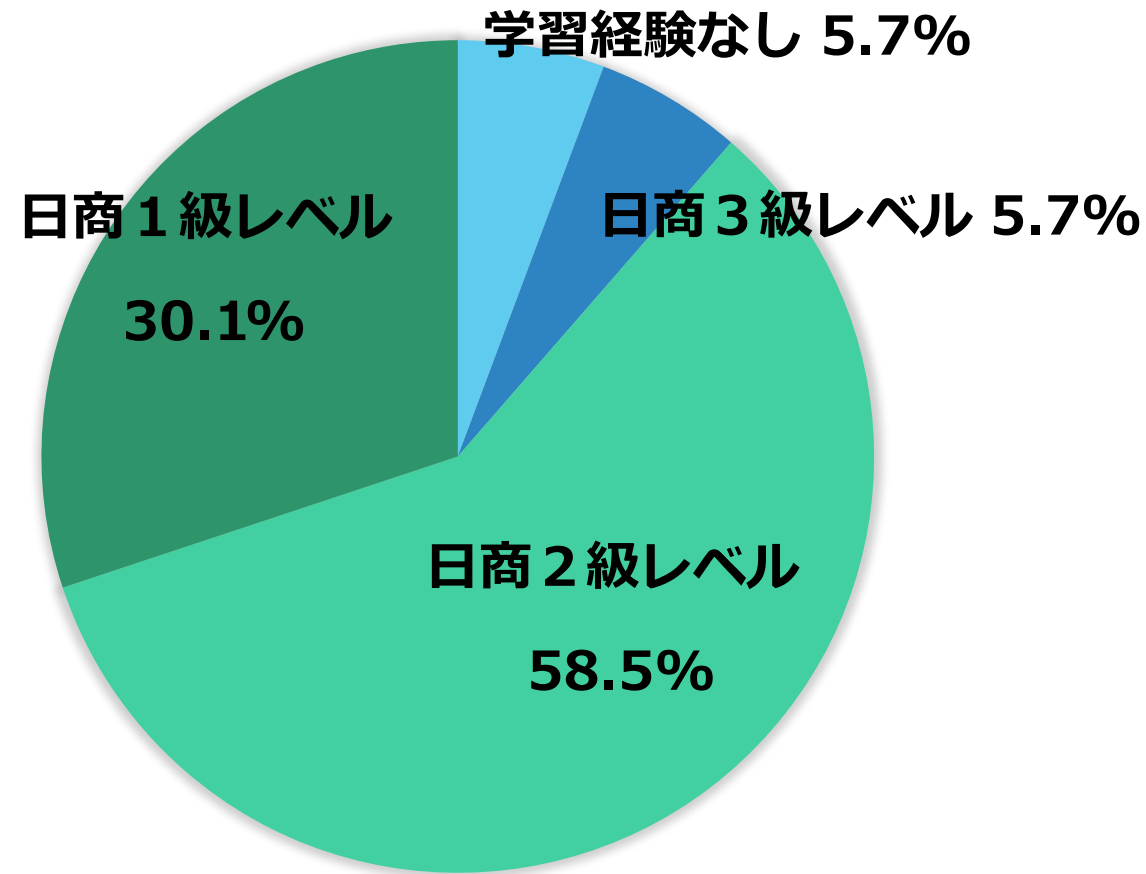
国税庁ホームページより

学習開始時の状況



令和4年度税理士試験・5科目合格者アンケートより

学習開始時の簿記知識レベル



令和 4 年度税理士試験・5 科目合格者アンケートより

Q3 資格取得までどれくらいの の期間がかかる？

資格取得までの期間

- ▶ 1科目あたりの学習期間は7カ月～1年
- ▶ 5科目合格までの期間は、学習環境によって異なる
- 大学生・受験専念 ⇒ 2～3年を目標
(1年に2～3科目ずつ受験)
- 仕事両立 ⇒ 3～5年を目標
(1年に1～2科目ずつ受験)

1 科目あたりの学習時間の目安

標準学習時間	科 目		
600時間	法人税法	所得税法	
450時間	簿記論	財務諸表論	相続税法
350時間	消費税法		
250時間	固定資産税		
200時間	事業税	住民税	
150時間	酒税法	国税徴収法	

※ TACの講義時間も含む（理論暗記に要する時間は個人差があるため含まず） Copyright© TAC Co.,Ltd. All Rights Reserved.

Q4 最初の受験科目は？

最初の受験科目

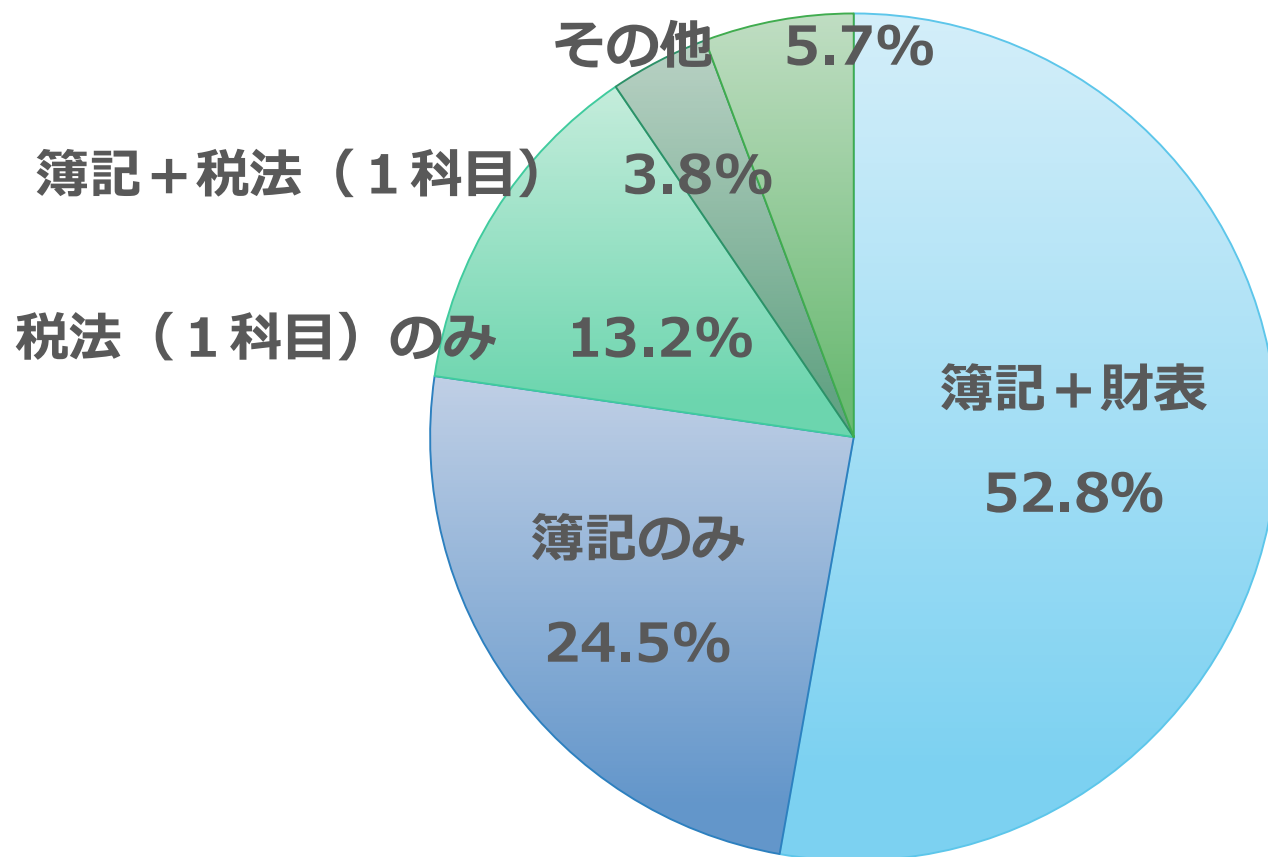
- ▶ 初受験に向いている科目 ⇒ 簿記論・財務諸表論
- ▶ 初受験に向いていない科目 ⇒ 法人税法・所得税法・事業税・住民税

【1週間の学習時間に応じた科目選択の具体例】

学習時間／週	科 目		
30時間以上	簿記論	財務諸表論	税法科目（ボリューム少）※
20～25時間程度	簿記論	財務諸表論	
15～20時間程度	簿記論	税法科目（ボリューム少）※	
10～15時間程度	簿記論		

※ 酒税法・固定資産税・国税徴収法のうちいずれか1科目

最初の受験科目



令和4年度税理士試験・5科目合格者アンケートより

Q5 どんな人が 合格しやすい？

合格する人の行動パターン

▶ 計画的に学習を進める

⇒ 「いつ」「何を」学習するか事前に計画を立てて実行！
(実行可能な学習計画を立てることがポイント！)

▶ 毎日学習する

⇒ 知識の定着には、繰り返し復習することが効果的
⇒ 短時間でも良いので毎日学習時間を確保する

▶ 講義を受けたら早めに復習

⇒ 人間の記憶は1時間後に56%、1日後には74%忘れてしまう
⇒ 早めに復習すると印象が強くなり、忘れにくくなる

合格する人の行動パターン

▶ 早朝時間を活用

- ⇒ 安定して学習時間が確保できる
- ⇒ 頭がクリアな状態で学習に取り組める

▶ スキマ時間を活用

- ⇒ 通勤・通学などの移動時間で理論暗記
- ⇒ 出勤前や昼の休憩時間を利用して問題演習

▶ 疑問点が生じたらすぐに質問して解消

- ⇒ 疑問点を放置すると、効率的に解答を導けない
- ⇒ 疑問点が解消されると理解が深まり、知識が定着する